

問 村独自の医療従事者の育成は

答 医療課題として検討します



田中榮一議員

【地方創生について】

問 白馬版総合戦略策定内容は。

村長 策定委員会を立ち上げたもののほか、震災復興や地域に即した目標や、より効果的で実現性の高い施策を取りまとめ総合戦略に盛り込むことを考えています。

問 被災された方が安心して村に居続ける施策は。

観光課長 被災者の意向を伺いながら、八音住宅事業計画や、住宅再建についての一部利子補給などを進めていきます。

問 医師不足により市立大町総合病院産科が休止になった。村独自として医師・看護師等の医療従事者の育成制度の考えは。

村長 長野県では「信州医師確保総合支援センター」を設置し医師の偏在解消を図っており、看護師については「看護職員修学資金貸与制度」を設けています。近隣市町村と連携し、大北医療圏域における医療課題として検討していく必要があると考えています。

問 組織体制の強化と人材育成について

村長 村長が考える人材育成は。

村長 人材育成の研修を計画的・体系的に行うための研修計画を立てるように指示を出しています。

問 スポーツ課を観光課の中に組み入れた体制作りの考えは。

村長 スポーツ課が管理する施設は観光的要素が大きく、観光施設として一般の観光客を呼び込む体制をとることも観光振興の一つの案ですが、社会教育の関係や、小中学生の利用調整、補助金・交付金をいただく手続き等があり、既存の枠を超えることは難しいです。

問 特定健診対象年齢到達前の30歳代の健診の実施、介護保険の見直し、今後予想される高齢化率の上昇等に対し、職員の人材不足が予想されるが。

村長 担当課の中における業務の洗い直し、事務分担や、人員配置の見直しを行い、さらに何が最重要課題であるのか、それについて解決するための体制を整えなければと考えています。

問 2020年東京オリンピック参加国の地域事前合宿誘致に村は手をあげてい

村長 組織委員会が主催する事前説明会に参加をしましたが、練習会場は国際競技連盟の基準を満たす必要があり、この条件を満たすことは厳しい状況にあります。しかし、村は長野オリンピック競技施設を始

め、公共・民間合わせて多くのスポーツ施設が存在するという環境に恵まれた地域でもあるので、観光協会等と連携しながらスポーツ合宿やクロスカントリー大会などへの参加者を増やすための広報活動にも積極的に取り組んでまいりたいと考えています。

【五輪合宿誘致について】

問 2020年東京オリンピック参加国の地域事前合宿誘致に村は手をあげてい



役場の体制強化と人材育成が求められている